



成功と成長

R4.7.20_Wednesday 【心を育む生徒指導通信 No4：通算 47 号】

作成者・教諭 花園修兵

1 学期も終わりを迎えようとしています。いろんな節目で自己を振り返り、これまでの自分から成長できたか？ ということはよく言われることですね。そこで今回のテーマは「**成功と成長**」です。

何が成功で何が成長なんでしょうか・・・？ 皆さんは前回の生徒指導通信を覚えていますか？前回のテーマは「**レベルあげ**」でした。皆さんもゲームの世界でよくレベルあげをやっているんじゃないでしょうか。そのレベルあげのためにはいろんなものの見方や考え方をやってみると、今までの次元とは違うレベルに引き上げられるというお話でした。その前月号からの流れも含めて今回のテーマである「**成功と成長**」を考えていきましょう。

まず、皆さんに紹介したいものがあります。アメリカに「**ある無名兵士の詩**」というものがあります。

- 大きなことを成し遂げるために、強さを与えてほしいと神に求めたのに、謙遜を学ぶように、弱さを授かった。
 - 偉大なことができるようにと、健康を求めたのに、よりよきことをするようにと、病気を賜った。
 - 幸せになろうとして、富を求めたのに、賢明であるようにと、貧困を授かった。
 - 世の人々の称賛を得ようとして、力と成功を求めたのに、得意にならないようにと、失敗を授かった。
 - 人生を楽しむために、あらゆるものを求めたのに、あらゆるものをいつくしむために、人生を授かった。
- 求めたものは、一つとして与えられなかったが、願いは全て聞き届けられた。
私は最も豊かに祝福されたのだ。

この詩を読んで皆さんはどう感じましたか？ これは、すべての出来事は、**自分が人間として“成長”するための神様の祝福だった**という詩です。私は別に宗教をやっているわけではありませんので誤解しないでください。多摩大学大学院名誉教授 田坂塾塾長の田坂広志さんの著書にはこんな言葉があります。

「幸運は、不運の姿をしてやってくる」・・・なるほどなあと思いました。

私も今年で 38 歳です。38 年を振り返ってみると、起こったことは全てが今の自分にとっての裏りであったと分かります。特に 10 代、20 代の頃は「なんでこんな出来事が目の前に起こるんや・・・」と思うことが多々ありました。言ってみれば逃げ出したくなるような壁が出てきます。

今も・・・(笑) かなり出てきます・・・(笑)

しかし、歳を重ねるたびに、間違いなくあの出来事が人生の曲がり角で、自分を“**成長**”させてくれたと気付ける。これが歳を重ねることの素晴らしさかもしれません。

人生の先輩方はうなずいてくれるのではないのでしょうか(笑)



いまの時代、いろんな書籍や雑誌にはこんなタイトルが並びます。

「**成功**の秘訣」 「**成功**の法則」 「人生の**成功**」・・・などなど

いわゆる成功を押し出したタイトルです。確かに誰もが成功を求めます。

成功を求めることは悪いことではありません。むしろ目指すべきことかもしれません。

私も野球をしながら甲子園出場という“成功”を求めました。

しかし、与えられたのは、**弱さ、ケガ、失敗、逆境、挫折**といったものでした。

弱さ、ケガ、失敗、逆境、挫折を与えられた結果、どうだったか・・・

はっきりと言えます。「**人として、チームとして“成長”しました**」と・・・

人生において、「**成功**」は約束されていません。しかし、どのような逆境や挫折が与えられても、それが幸運に変わるものであることを理解すれば、それを糧として、**必ず“成長”していくことは約束されています。**振り返れば必ず成長の喜びを感じることができるはずで。

さあ夏休みです。ものの見方・考え方をやってみて、自分の次元をレベルの高い位置に置く。すると幸運に変わる“課題”のようなものがあなたに訪れます。成長できるチャンスは目の前にありますよ・・・